2027年3月期
第2四半期決算説明資料

JANOME

株式会社ジャノメ　　証券コード：6445

2026年11月

目次

JANOME

(1)2027年3月期2Q決算のポイント ・・・・・・・・・・ P.3

(2)連結業績の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ・・・・・・ P.4

(3)営業利益の増減要因・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.5

(4)事業セグメント別業績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.6

(5)トピックス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.9

(6)株主還元・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.12

(7)2027年3月期通期連結業績予想・・・・・・・・・・ P.13

(8)Appendix ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.14

(1) 2027年3月期2Q決算のポイント

JANOME

増収増益

2027年3月期 2Q実績(連結):

売上高 218億8,900万円、営業利益17億4,800万円

ミシン事業、IT事業は堅調に推移、

産業機器事業は収益性確保に注力

（2）連結業績の概要

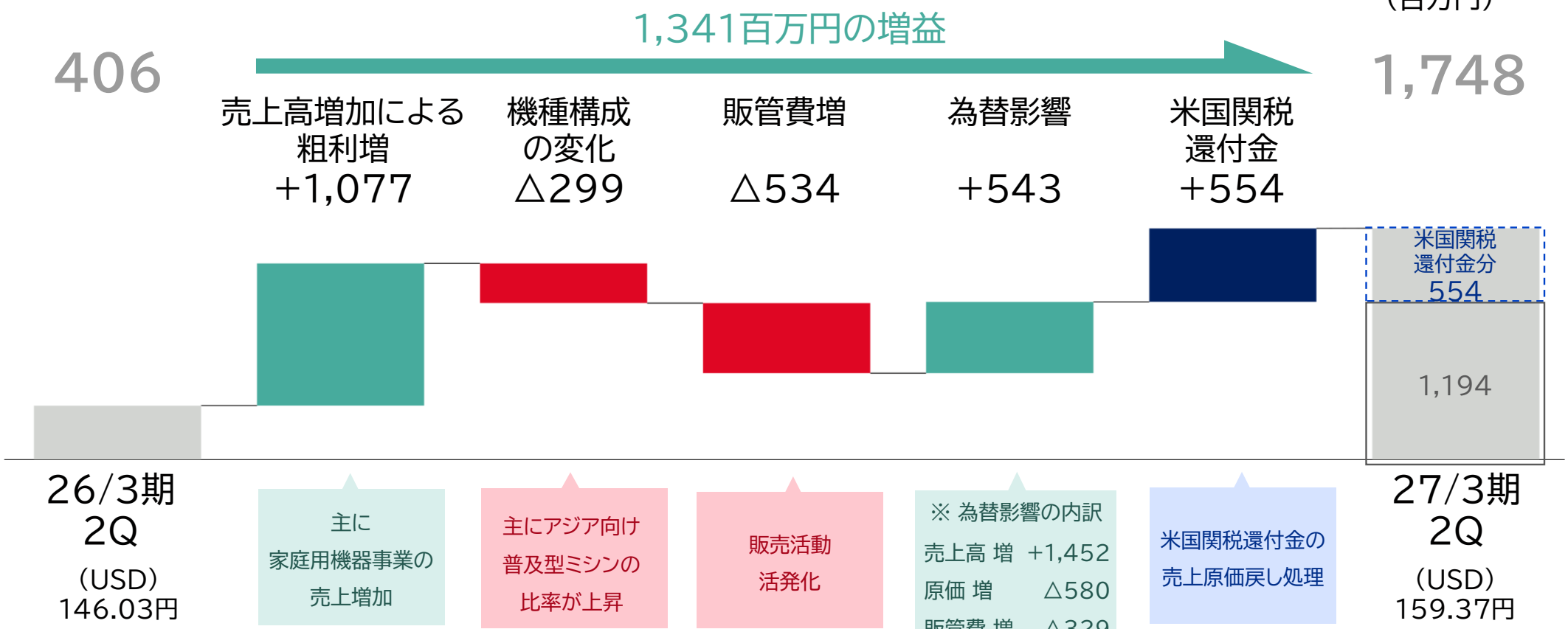
JANOME

（百万円）	26/3期 2Q	27/3期 2Q	増減	（増減率）
売上高	17,487	21,889	4,401	（25.2%）
売上総利益	6,862	9,067	2,204	（32.1%）
売上総利益率	39.2%	41.4%	2.2P増	–
営業利益	406	1,748	1,341	（330.1%）
営業利益率	2.3%	8.0%	5.7P増	–
経常利益	330	1,739	1,409	（426.4%）
親会社株主に帰属する四半期純利益	△ 426	1,299	1,726	（–）
為替レート（対USD）	146.03円	159.37円	13.34円	（9.1%）

（3）営業利益の増減要因

JANOME

（百万円）



（4）事業セグメント別業績

JANOME

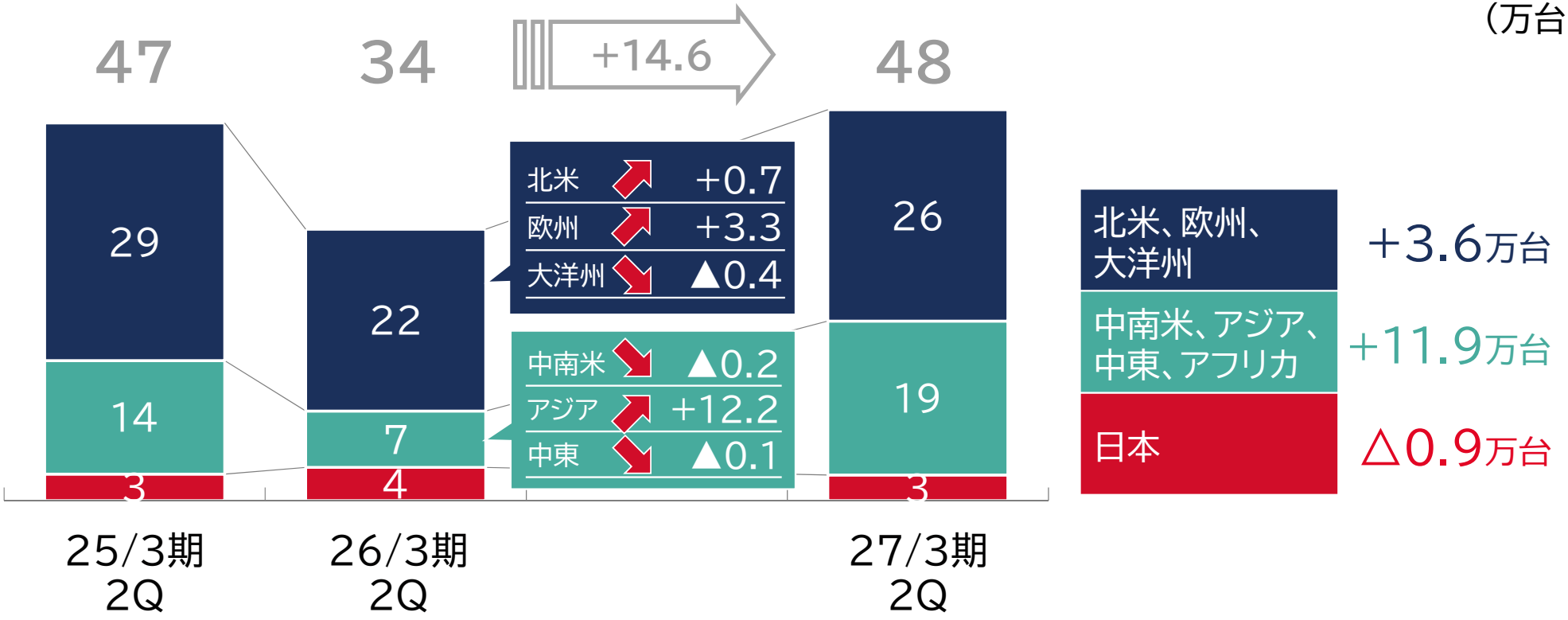
（百万円）		26/3期 2Q	27/3期 2Q	増減
家庭用機器	売上高	12,996 （74.3%）	17,212 （78.6%）	4,215 4.3P増
	営業利益	574	1,507	933
産業機器	売上高	3,001 （17.2%）	3,178 （14.5%）	176 2.6P減
	営業利益	△458	△52	405
IT関連	売上高	1,408 （8.1%）	1,472 （6.7%）	64 1.3P減
	営業利益	245	270	25
その他	売上高	81 （0.5%）	25 （0.1%）	△55 0.3P減
	営業利益	42	20	△22
合計	売上高	17,487	21,889	4,401
	営業利益	406	1,748	1,341

※（ ）内数字は構成比　※ 営業利益合計数字にはセグメント間取引消去を反映

(4)-1 ミシン地域別販売台数推移

JANOME

（万台）



- 北米では付加価値の高い、中・高級機種の販売が1Qに引き続き堅調
- アジアでは、インドを中心に普及型機種の販売が好調
- 国内では、潜在需要を掘り起こす各種施策を推進

※ CIS諸国は欧州に含めて集計

(4)-2　産業機器事業の内訳

JANOME

（百万円）		26/3期 2Q	27/3期 2Q	増減
ロボット プレス	売上高	1,863	1,703	△160
	営業利益	6	18	12
ダイカスト	売上高	1,137	1,474	337
	営業利益	△465	△71	393
計	売上高	3,001	3,178	176
	営業利益	△458	△52	405

- 【ロボット・プレス】航空関連の設備に加え、販路拡大に向けた施策推進により足元の受注を確保
- 【ダイカスト】販売価格改定等の構造改革の進捗もあり、売上・利益ともに前年同期比改善

(5)トピックス-1

海外向けミシン「HD9 QC Professional」「SewSwitch 30」発表

業界トップクラスの高速縫製と外観デザインに
こだわった海外向け高速直線縫い専用ミシン
「HD9 QC Professional」の販売開始に合わせ、
既存の高速直線縫い専用ミシンがリニューアル。





さらに、1980年代に誕生した、1台で
通常縫いミシンとしてもロックミシンとしても使える
「Combi(コンビ)」がジャノメの技術力を結集し、
洗練されたデザイン・操作性・機能性を持つ
唯一無二の「SewSwitch」として生まれ変わって
登場。

(5)トピックス-2

JANOME

Bobinage POPUP

当社の「手づくりの楽しさをもっと身近に感じていただくための気軽に立ち寄れる場所」である
コンセプトショップ「Bobinage」が日本各地へ出張ワークショップを開催。
福井県・愛知県に引き続き、福岡県・大阪府で実施。今後も継続して開催予定。





▲福岡県 手づくりフェアin九州









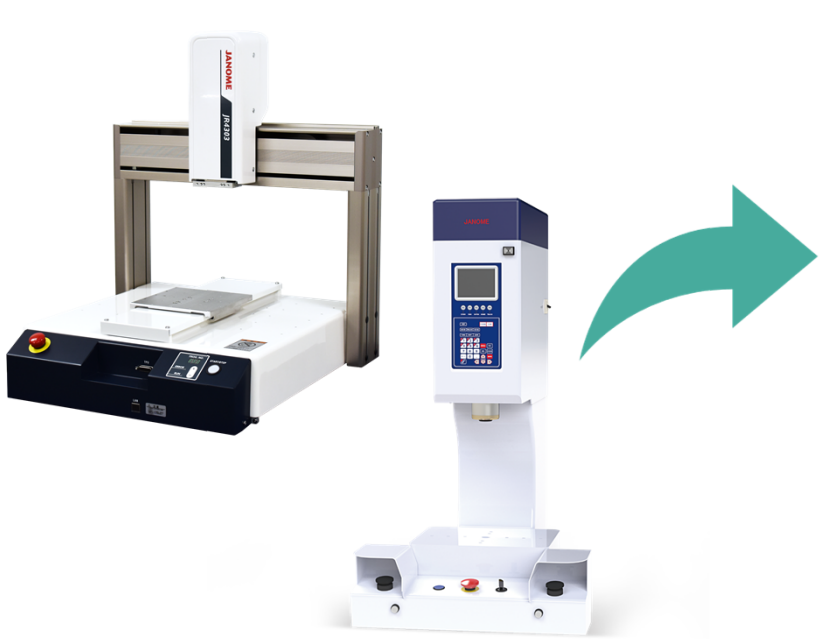
▲大阪府 松本ミシン様

(5)トピックス-3

JANOME

様々なモノづくりを支える当社の産業機器製品

当社製品は、主力である自動車関連および携帯電話(スマートフォン)の生産現場に加え、
近年はスマートフォン周辺機器(スマートウォッチ、ワイヤレスイヤホン、スマートグラス、スマートリング等)や
航空宇宙関連の生産現場でも採用が拡大。
AIサーバー需要の拡大を背景に、HDD関連や半導体製造装置関連の生産現場においても利用増。















(※画像は実際の製品ではなくイメージです)

（6）株主還元

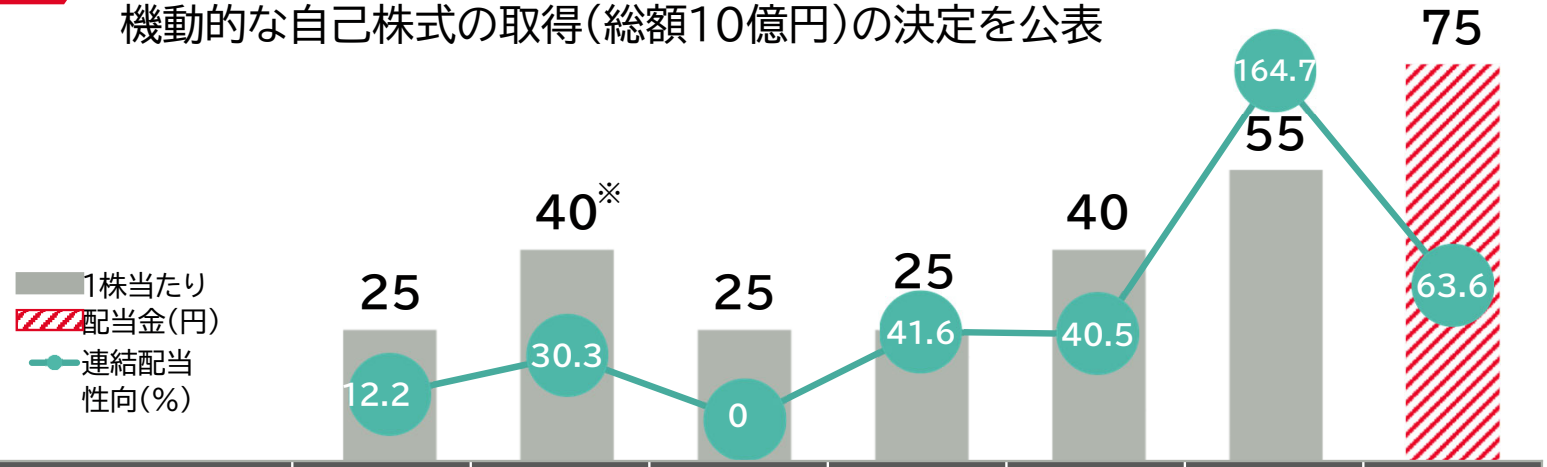
JANOME

配当予想の修正

2027年3月期の一株あたり年間配当金は前回予想比**15円増**の**75**円を予定

自己株式の取得

2026年10月30日、資本市場の動向を踏まえ、
機動的な自己株式の取得（総額10億円）の決定を公表



	21/3期	22/3期	23/3期	24/3期	25/3期	26/3期	27/3期予想
配当総額（百万円）	483	773	483	458	731	958	1,272
総還元性向(%)	12.2%	30.3%	△122.9%	102.4%	68.6%	164.7%	63.6%

※22/3期は1株当たり配当金40円のうち15円が記念配当

(7) 2027年3月期通期連結業績予想

JANOME

2026年5月発表時点から修正なし

(百万円)	26/3期 実績	27/3期 予想	増減
売上高	38,968	42,000	3,032
営業利益	1,910	3,000	1,090
経常利益	2,097	3,000	903
親会社株主に帰属する 当期純利益	590	2,000	1,410

(8)Appendix

JANOME

会社概要

会社概要

会社名	株式会社ジャノメ
代表者	代表取締役社長　土井　仁
創業	1921年10月
設立	1950年6月
本社住所	東京都八王子市狭間町1463番地
資本金*	113億7,300万円
子会社*	国内　4社 海外　21社
連結 売上高	38,968百万円(26年3月期) 42,000百万円(27年3月期予想)
連結 営業利益	1,910百万円(26年3月期) 3,000百万円(27年3月期予想)
従業員数*	2,424名(連結) 409名(個別)



企業理念

「ジャノメは世界の人々の豊かで創造的な生活の向上を目指す。ジャノメは常に価値ある商品とサービスの提供を通じて社会・文化の向上に貢献する。」

* 2026年3月31日現在

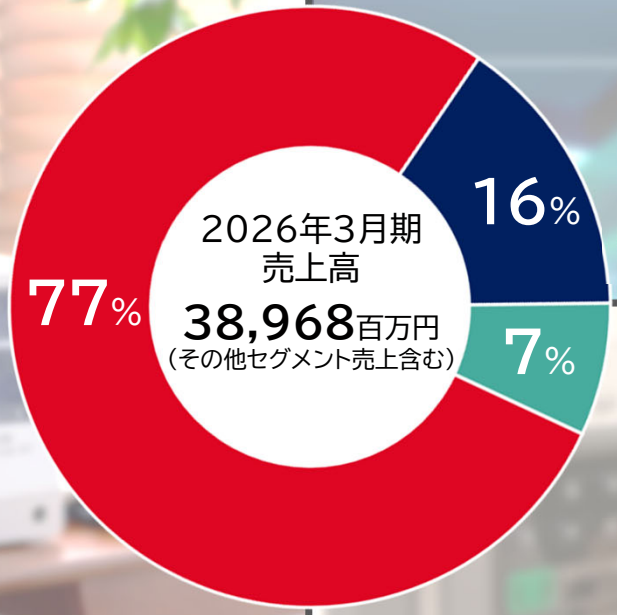
当社の事業と最新の業績

JANOME

家庭用機器事業

売上高29,787百万円

1921年、日本初の国産ミシンメーカーとして創業して以来、家庭用ミシンのリーディングカンパニーとして、高品質で使う人にやさしいミシン、そしてミシンを使った楽しく豊かなソーイングライフを世界中の人々に提供しています。



産業機器事業

売上高6,155百万円

ミシン部品製造の自社設備開発から始まった産業機器事業。1984年のサーボプレス、1993年の卓上ロボット発売以来、常に生産現場の声に耳を傾けることで進化を遂げ、その高精度と使いやすさで世界中の生産現場から高い評価をいただいています。

IT関連事業

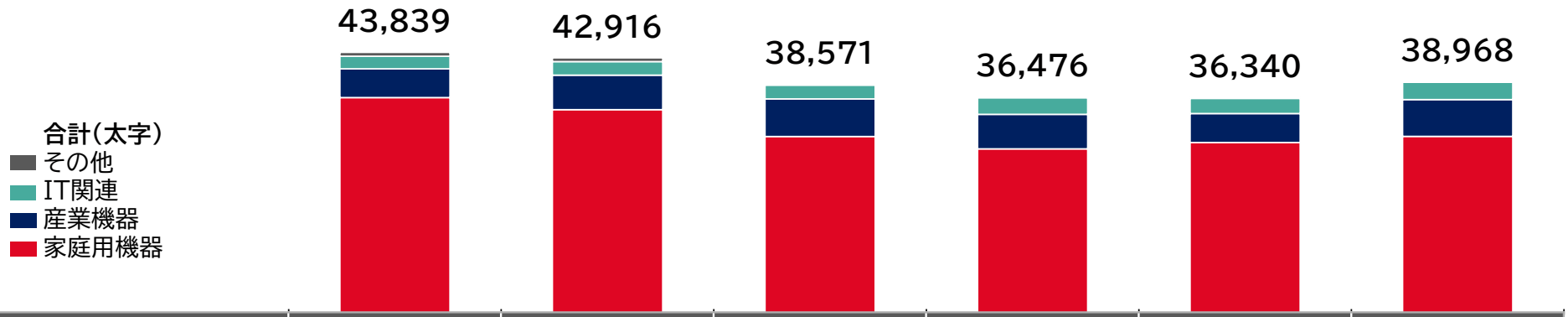
売上高2,896百万円

IT関連事業では、ITソフトウェア開発・情報処理サービス、システム運営管理のアウトソーシングサービスを提供しています。ITが急速に進化する現代社会において、環境の変化や企業のニーズに合わせ合理的でよりスピーディーなサービスを目指しています。

業績推移

売上高推移

（百万円）



（百万円）		2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
売上高	合計	43,839	42,916	38,571	36,476	36,340	38,968
	家庭用機器	36,282	34,684	29,765	27,706	28,773	29,787
	産業機器	4,794	5,761	6,277	5,778	4,841	6,155
	IT関連	2,100	2,252	2,320	2,782	2,529	2,896
	その他	661	218	208	208	195	128
営業利益		4,931	3,659	2,120	1,716	2,224	1,910
経常利益		5,032	3,824	2,400	1,763	2,261	2,097
親会社株主に帰属する当期純利益		3,945	2,549	△393	1,131	1,794	590
自己資本当期純利益(ROE)(%)		14.6	8.2	△1.2	3.4	5.2	1.7
PBR(倍)		0.55	0.44	0.37	0.37	0.54	0.61

グローバル展開

家庭用ミシン

国内シェアNo.1・海外シェアNo.3[*1]

産業機器

世界の生産現場に供給



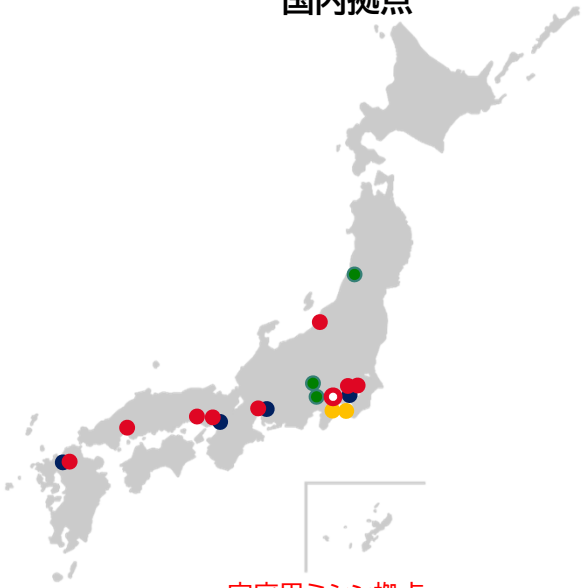
[*1]2025年12月時点当社調べ

主要拠点一覧

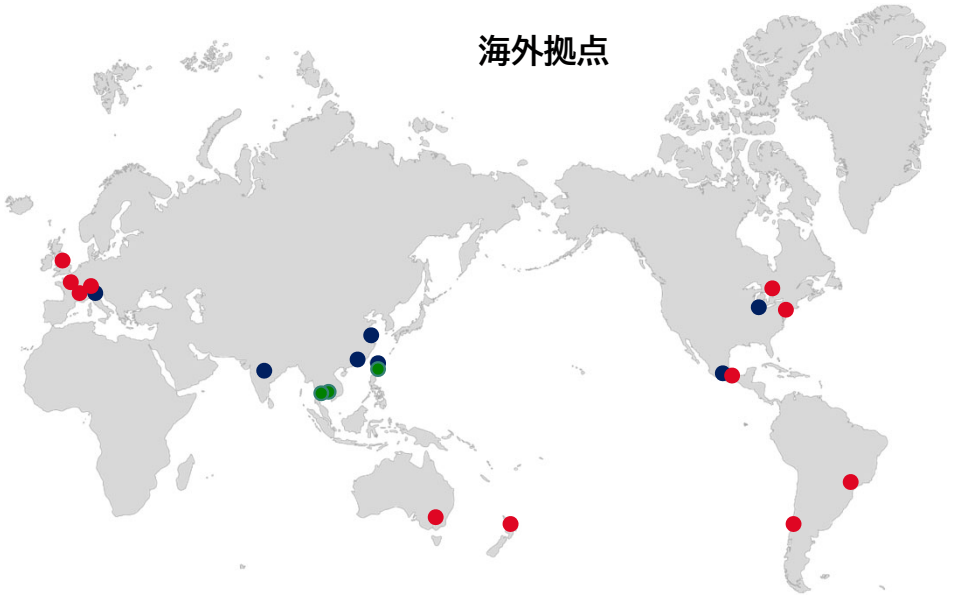
JANOME

- 生産拠点
- 家庭用ミシン拠点
- 産業機器拠点
- サービス拠点

国内拠点



海外拠点



本社

㈱ジャノメ	東京都八王子市

生産拠点

・東京工場	東京都八王子市
・ジャノメダイカスト㈱	山梨県都留市
・㈱アートテック	山形県酒田市

産業機器販売拠点

・東京営業所	東京都八王子市
・名古屋営業所	愛知県名古屋市
・大阪営業所	大阪府大阪市
・福岡営業所	福岡県飯塚市

家庭用ミシン拠点

・東海営業所	愛知県名古屋市
・関西営業所	大阪府大阪市
・中国営業所	広島県広島市
・九州営業所	福岡県飯塚市
・Bobinage 吉祥寺	東京都武蔵野市
・Bobinage famille 溝口	神奈川県川崎市
・Bobinege 神戸元町	兵庫県神戸市
・Bobinage famille 新潟	新潟県新潟市

サービス拠点

・㈱ジャノメクレディア	東京都中央区
・㈱ジャノメサービス	東京都八王子市

家庭用ミシン販売拠点

・ジャノメアメリカ㈱	アメリカ・ニュージャージー州
・ジャノメカナダ㈱	カナダ・オンタリオ州
・ジャノメUK㈱	イギリス・ストックポート
・ジャノメヨーロッパ㈱	オランダ・ニューフェネップ
・ジャノメドイツ㈲	ドイツ・メルフェルデン
・ジャノメオーストラリア㈱	オーストラリア・メルボルン
・ジャノメニュージーランド㈱	ニュージーランド・オークランド
・ジャノメラテンアメリカ㈲	チリ・サンティアゴ
・ジャノメブラジル㈲	ブラジル・サンパウロ
・エルナスイス㈱	スイス・ジュネーブ
・ジャノメメキシコ㈲	メキシコ・メキシコシティ

産業機器販売拠点

・JIEアメリカ㈱	アメリカ・イリノイ州
・ジャノメメキシコ㈲	メキシコ・ケレタロ
・JIEヨーロッパ㈲	ドイツ・ビッケンバッハ
・JIE上海㈲	中国・上海
・JIE台湾㈱	台湾・新竹
・JIE India㈲	インド・ハリヤーナー州

※JIEは、ジャノメインダストリアルエクイプメントの略称です。

生産拠点

・ジャノメ台湾㈱	台湾・台中
・ジャノメタイランド㈱	タイ・シラチャ
・ジャノメダイカストタイランド㈱	タイ・カビンブリ

事業紹介

東京工場で生産している製品





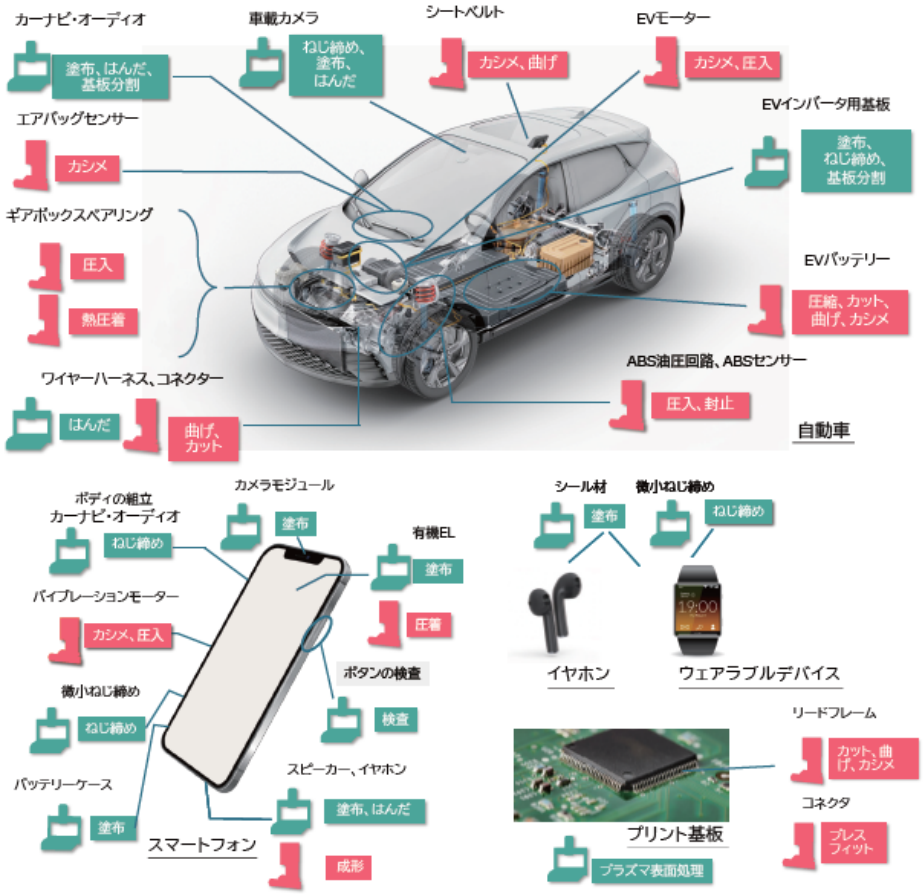


暮らしの中のジャノメ

生活を豊かにするミシンの使用例（家庭用機器事業）



生産現場を支えるロボット・プレスの使用例（産業機器事業）



家庭用機器事業

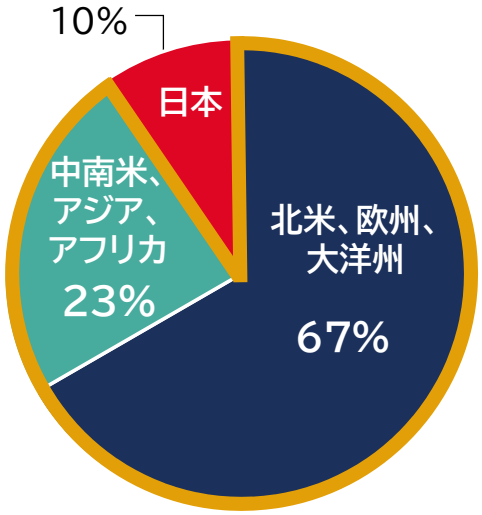


刺しゅうミシン



軽合金ミシン
（インドUSHA社モデル）

海外販売
台数9割

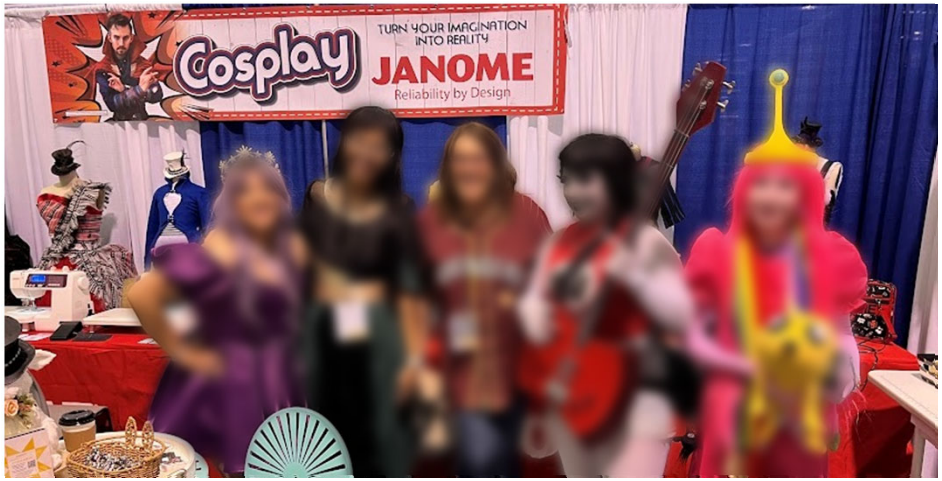


地域別販売台数比率
*26/3期

強み

- 世界100以上の国や地域で販売
- 世界の拠点ごとにエリアマーケティング
- 学校向けミシンのトップメーカー
- ミシンの楽しみや使い方をSNSで発信
- モノづくりの楽しさを提案、発信する
当社運営のアンテナショップ「Bobinage」

家庭用機器事業―ミシン使用例―



コスプレイベント



アップサイクル
（老舗呉服店竺仙様とのコラボレーションワークショップ）



キルト作品



学校教育

家庭用機器事業―重要市場での取り組み―

重点市場のインドでは現地財閥系企業USHAと長年に渡り業務提携。
足踏み式ミシンから軽合金製電動ミシンへの置き換えを推進。



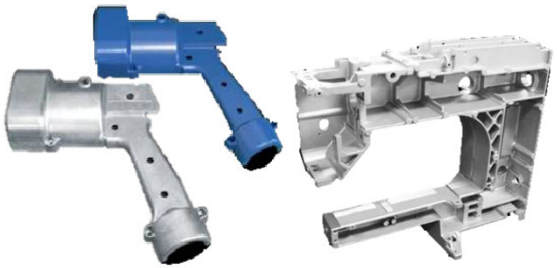


産業機器事業

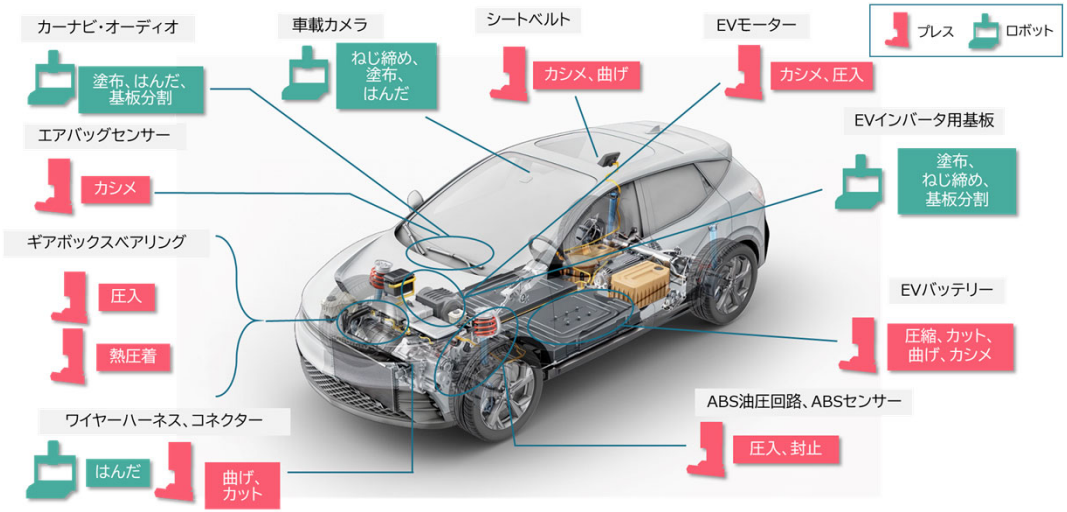
本資料ではロボット・プレス事業について説明



ロボット・プレス事業



ダイカスト事業



強み

- サーボプレスのパイオニア
- 環境負荷低減と労働環境の改善
- 家庭用ミシンの知見を活かした簡単操作
- 独自のプログラム環境で品質管理
- 専用ソフトで組立工程を効率化
- グローバルなサポート体制

産業機器事業―使用業界例―

JANOME

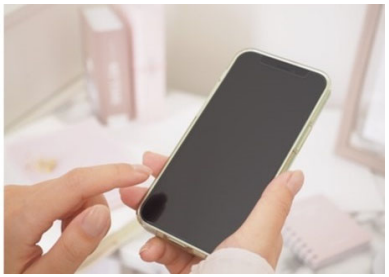
比較的小型な部品の組み立て工程にて使用されるケースが多数。
EV等の自動車、電機・電子機器、医療機器等世界中の製造現場で使用されている。



自動車



医療機器



スマートフォン



家電



食品



化粧品



オートバイ



宇宙・航空機

（※画像は実際の製品ではなくイメージです）

IT関連事業





強み

- ソフトウェア開発・情報処理サービス、システム運用管理の受託など
- システムの提案・開発・保守・運用・改善まで一貫したサービス
- DX化推進により需要が拡大
- ミシン開発及び、産業機器開発で培った組込系開発技術

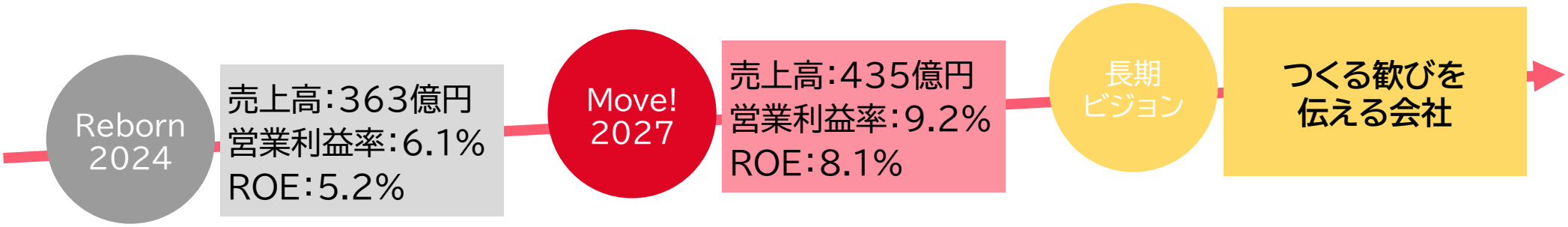
中期経営計画
「Move!2027」



基本方針

企業理念

- 世界の人々の豊かで創造的な生活の向上を目指す
- 常に価値ある商品とサービスの提供を通じて社会・文化の向上に貢献する



Move! 2027 ～これからの100年に向けた持続可能な成長～　の基本方針

事業戦略/家庭用機器	ブランドアイデンティティの確立・強化/製品投入によるシェア拡大
事業戦略/産業機器	重要市場への注力/高付加価値製品の販売強化による売上・収益性の強化
事業戦略/IT	他事業の価値向上に向けた連携強化及び既存事業の収益性維持
人事戦略	人事戦略の遂行により、働きがいの向上と事業推進力の強化の好循環を構築
財務戦略	創出したキャッシュの戦略的アロケーションにより持続可能な成長を実現

※中期経営計画「Move！2027」説明資料から抜粋

経営指標

	2025年3月期 実績	2028年3月期 計画	
売上高	363億円	435億円	
家庭用機器事業	288億円	314億円	✓ 成熟市場におけるブランド/機能/サービス含めた高・中価格の高付加価値製品提供 ✓ 成長市場における消費者ニーズを踏まえた製品投入
産業機器事業	48億円	79億円	✓ 重要市場への注力、ロボット・プレスの装置化による高付加価値化
IT・その他事業	27億円	41億円	✓ 家庭用機器事業でのデジタルマーケティング、産業機器事業での組込み型アプリケーション等、他事業との連携 ✓ 既存事業の収益性維持
営業利益率	6.1%	9.2%	✓ 売上高の成長と高収益製品の強化 ✓ 継続的な原価低減と生産効率改善
ROE	5.2%	8.1%	✓ 機動的な自己株式取得と累進配当を意識した株主還元

※中期経営計画「Move！2027」説明資料から抜粋

キャッシュアロケーション

JANOME

創出したキャッシュの戦略的アロケーションにより持続可能な成長を実現

キャッシュイン
（26/3期 - 28/3期累計）

キャッシュアウト
（26/3期-28/3期累計）

営業CF（累積）
150億円
（研究開発費控除前、
手元現預金の
有効活用含む）

資産効率化、
政策保有株式の縮減等
30億円

成長投資
105億円

- **戦略投資**
  85億円
- **既存投資**
  20億円

株主還元
75億円

- **自己株取得**
  45億円
- **配当**
  30億円

戦略投資

✓ユーザー特性を意識した**マーケティング体制推進**

✓インド・中国の**重点拠点強化**及び**新領域への進出**

✓**生産効率の向上**に向けた設備投資

✓家庭用機器・産業機器事業における**IT領域の連携強化**

✓研究開発投資の推進で**「JANOMEらしさ」の深化**

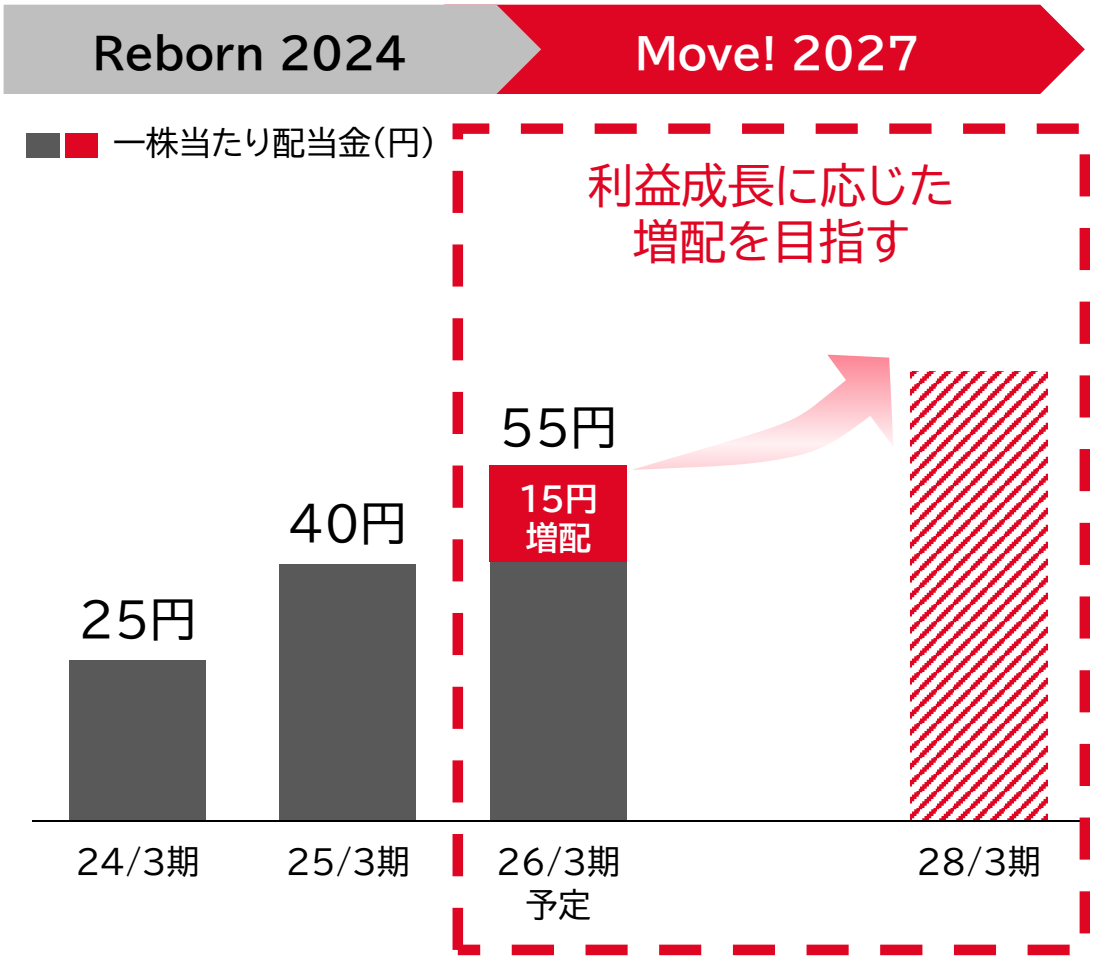
✓人的資本投資で**働きがいの向上**及び**事業推進力の強化**

✓**ブランディング再構築投資**等で事業改革

※中期経営計画「Move！2027」説明資料から抜粋

株主還元

中長期的な利益成長に応じて株主還元を強化



※中期経営計画「Move！2027」説明資料から抜粋

【配当方針】

✓充実した自己資本を確保し、
健全な経営基盤を強化するとともに、
資本効率の向上を追求することにより、
株主利益の最大化を目指していく

✓長期間での安定した配当を実施し、
中長期的な利益成長に応じた
増配を目指す

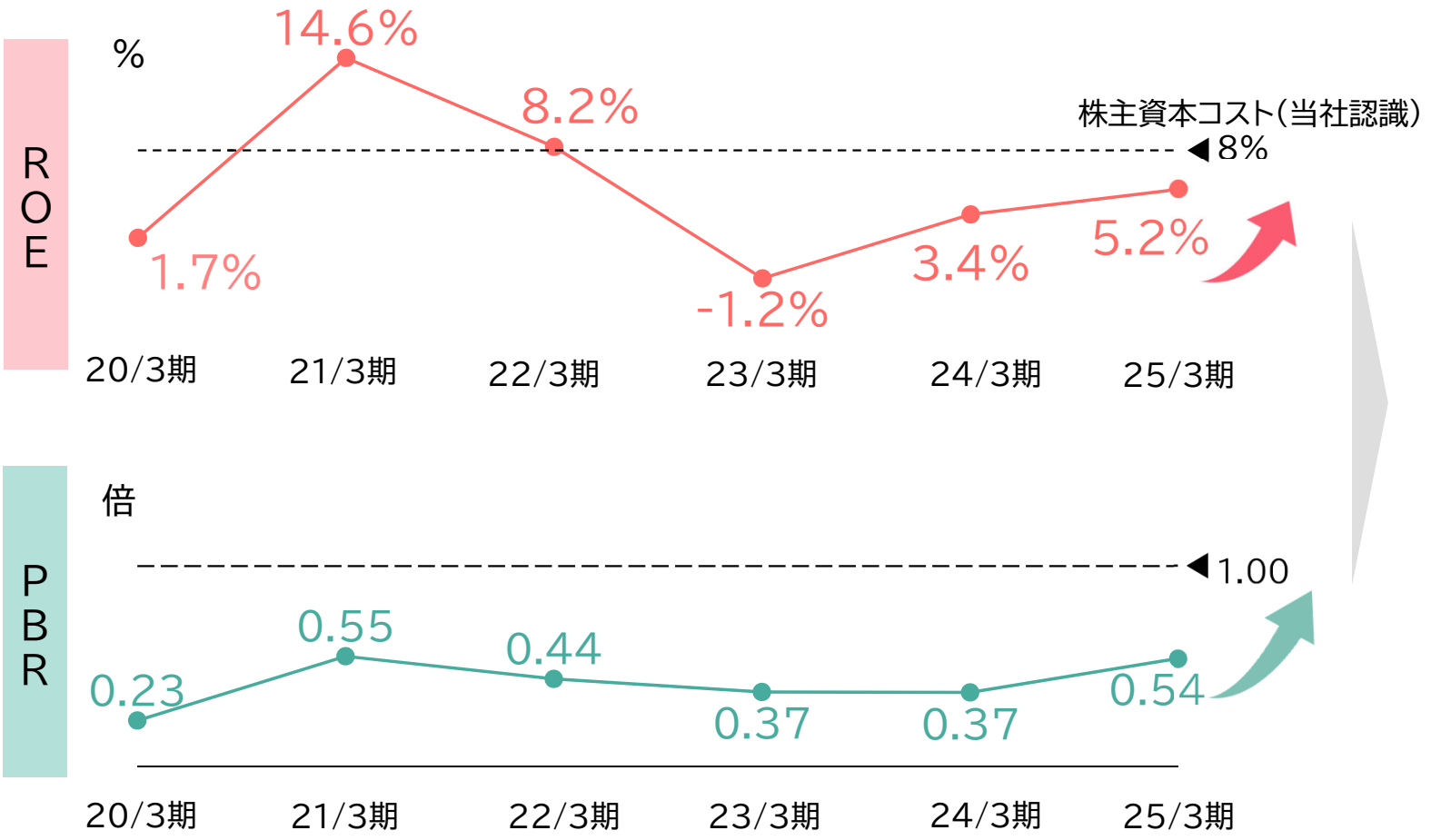
✓累進配当を意識し、DOE3%以上かつ、
連結配当性向40%以上を目安に
配当を実施

【自己株式】

✓資本市場の動向を踏まえ、
機動的な自己株式の取得を実施

資本収益性と市場評価（現状認識）

ROE8%以上、PBR1倍以上を目指し、各種施策を実行



ROE8%以上、PBR1倍以上達成のため、以下を実施

【事業面】

✓ 各事業における成長戦略

【財務面】

✓ 株主還元の強化

✓ 資本効率向上

※中期経営計画「Move！2027」説明資料から抜粋

留意事項

本資料で記述されている計画・予測等は、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。
そのため、今後、市場や為替レートの変動などを含む様々な要因により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

【お問合せ】
株式会社ジャノメ
企画本部IR推進室
✉：ir-plan@gm.janome.co.jp
：https://www.janome.co.jp/

JANOME

Move! 2027

中期経営計画「Move! 2027」

株式会社ジャノメ